第2章　正規就業の実態と問題

（1）就業の状況（問 14）

□正規就業は 30%台のまま

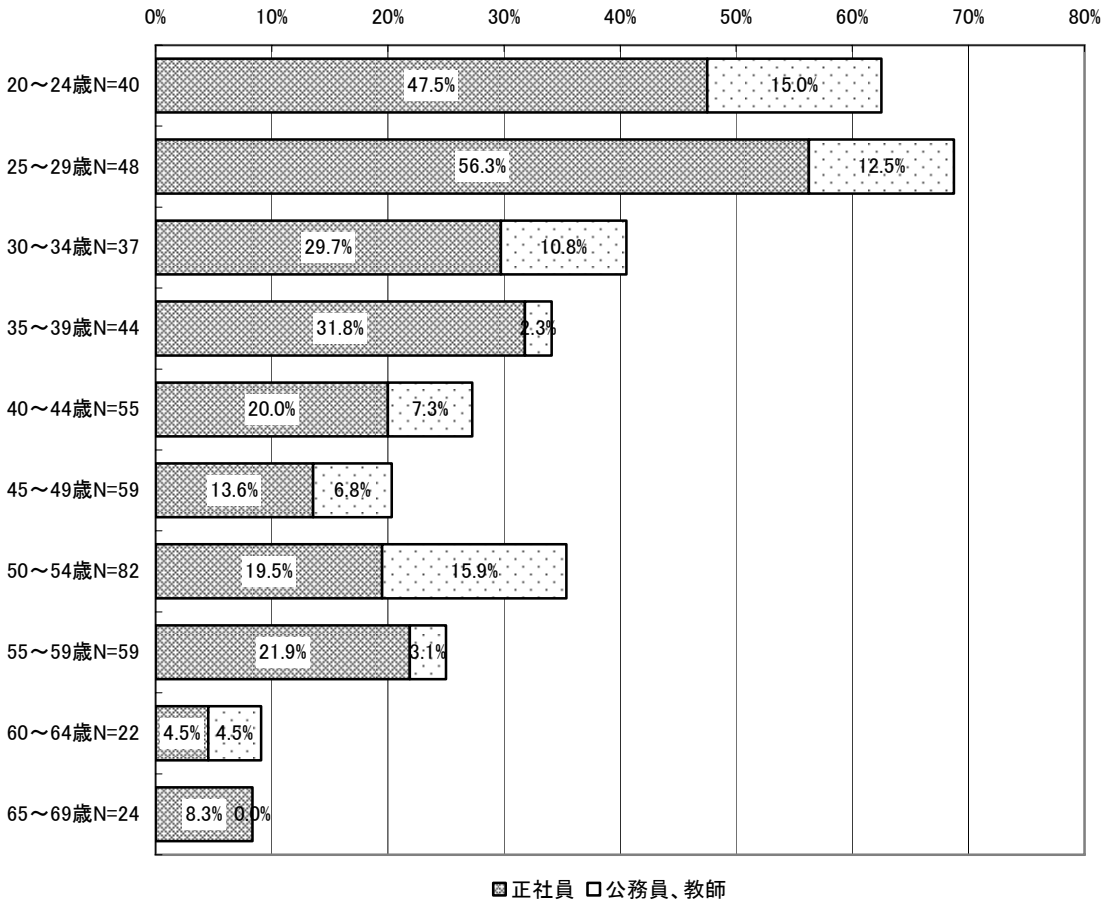
女性の就業形態のうち正規就業の占める割合は「正社員」と「公務員・教師」を合わせ 34.5%であり、95 年より 3.8 ポイント増加した。しかし、10 年経ても 30%台でしかない。（14 頁参照）

（2）年齢層別就業実態（問 14）

□「正社員」の比率は 20 代後半が 56.3%、30 代前半が 29.7%

「正社員」（22.7%→25.9%）は、95 年より 3.2 ポイント増加した。年齢層別にみると 20 代後半では 56.3%と過半数を占めているにもかかわらず、30 代前半で約 1/2 の 29.7%にまで落込む。これは結婚と第 1 子出産のため、退職している場合が多いからである。（60 頁参照）。

正規就業の年齢層別就業実態

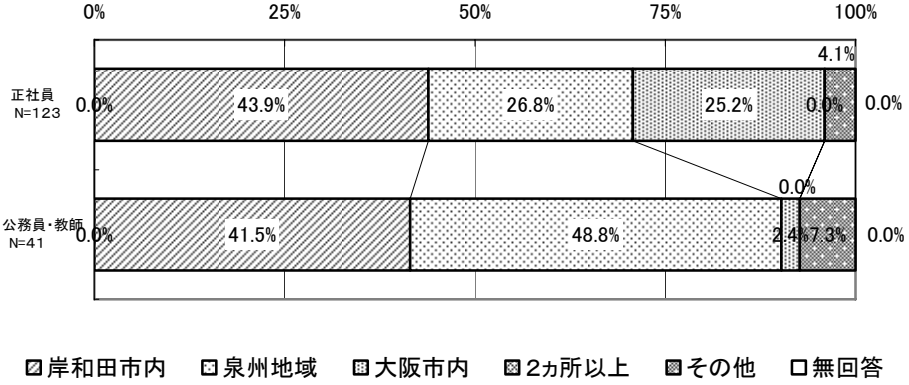


（3）勤務先（就業地）（問 15）

□正規就業は職住直近で働く

「泉州地域」と「岸和田市内」に「正社員」の 70.7%、「公務員・教師」の 90.3%が通勤しており職住直近を選んでいることがわかる。

勤務先

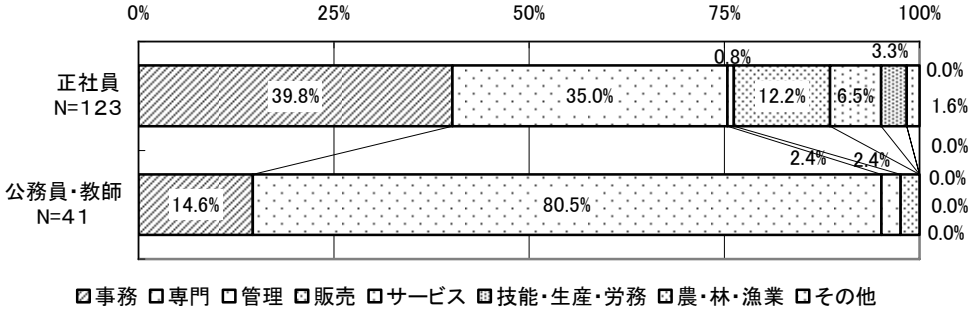


（4）職種（問 16）

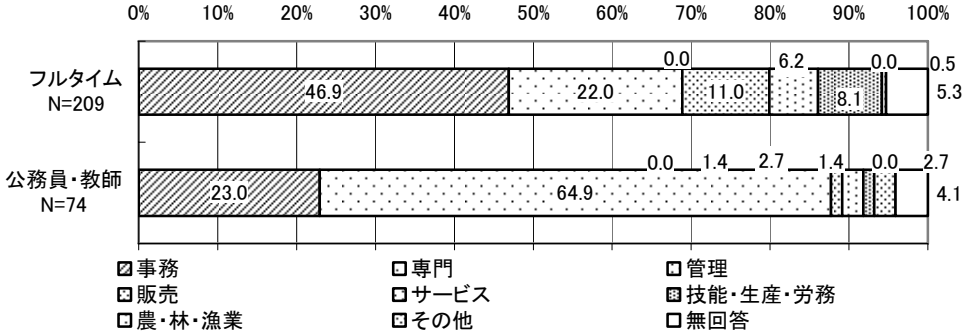
□「公務員・教師」の8割以上が「専門・技術」、管理的仕事が 95 年の 0.0%～2.4%に

「公務員・教師」の 80.5%、「正社員」の 35.0%が「専門・技術」に携わっている。これは、それぞれ 95 年より 10 ポイント以上の伸びである。その内容の記述では、看護師、保育士、教諭、介護士、栄養士、歯科衛生士、医療事務などの、福祉・教育・医療分野が多い。「管理」に携わっている女性は、「正社員」（0.0%→0.8%）、「公務員・教師」（0.0%→2.4%）と僅かであるが増加している。

職種



95 年職種

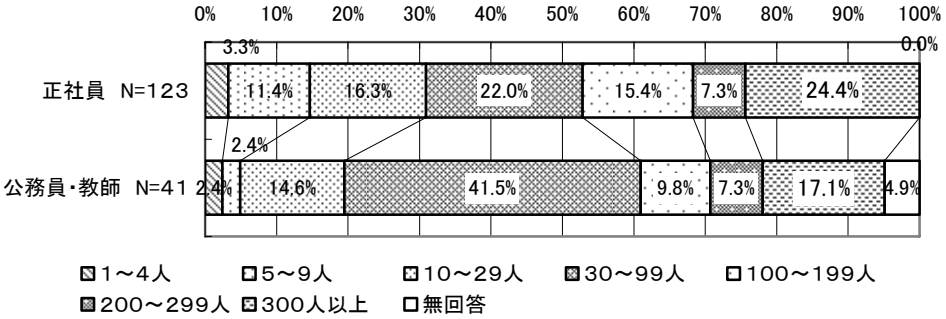


(5)事業所の規模（問 17）

□正社員は「300 人以上」が最多

「正社員」は「300 人以上」が最多で 24.4%、次に「30～99 人」が 22.0%「10~29 人」が 16.3%である。「公務員・教師」は「30~99 人」が 41.5%と多く、次に「300 人以上」の 17.1%である。

事業所の規模

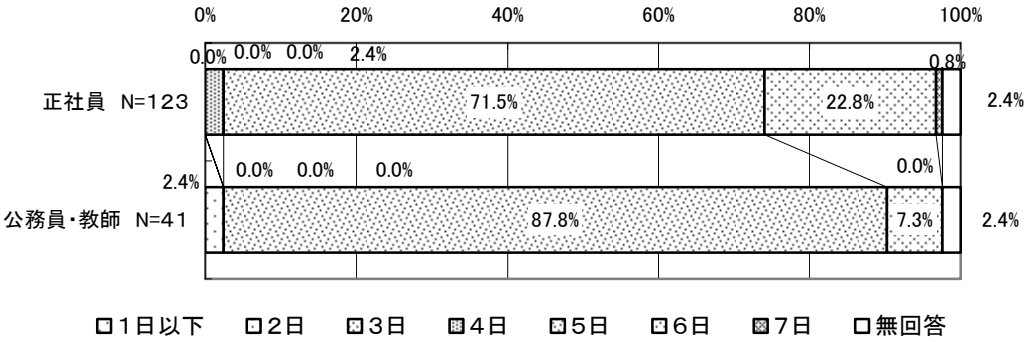


(6)1週間の平均勤務日数（問 18）

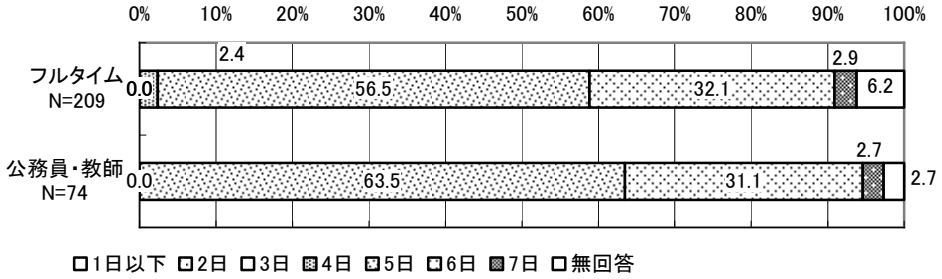
□「公務員・教師」の8割以上、「正社員」の7割が週5日勤務

週 5 日勤務は「公務員・教師」は（63.5%→87.8%）と 1.4 倍、「正社員」は（56.5%→71.5%）と 1.3 倍の伸びで、週休 2 日制が定着してきている。

1週間の平均勤務日数



95 年1週間の平均勤務日数

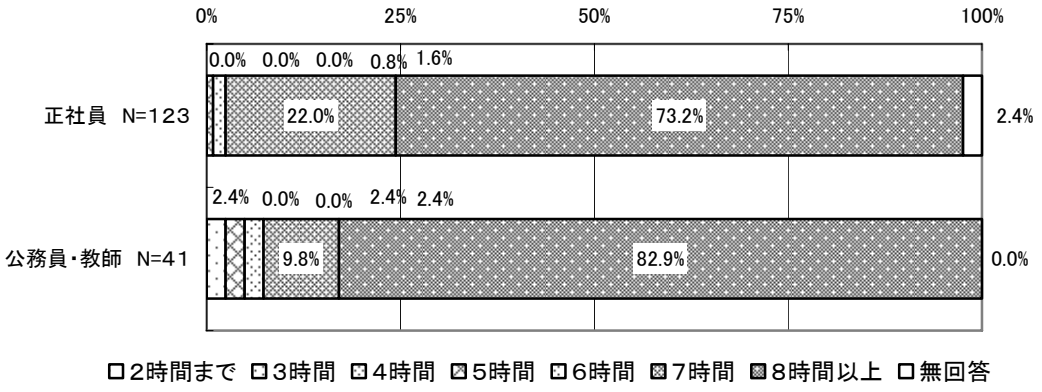


(7)1日の仕事時間数（問 19）

□「正社員」の7割以上、「公務員・教師」の 8 割以上が 1 日 8 時間以上

1 日の仕事時間数は「8 時間以上」が最も多く「正社員」は、(53.6%→73.2%) と 1.4 倍で「公務員・教師」は(67.6%→82.9%)と 1.2 倍であり、95 年より増加している。

1日の仕事時間数

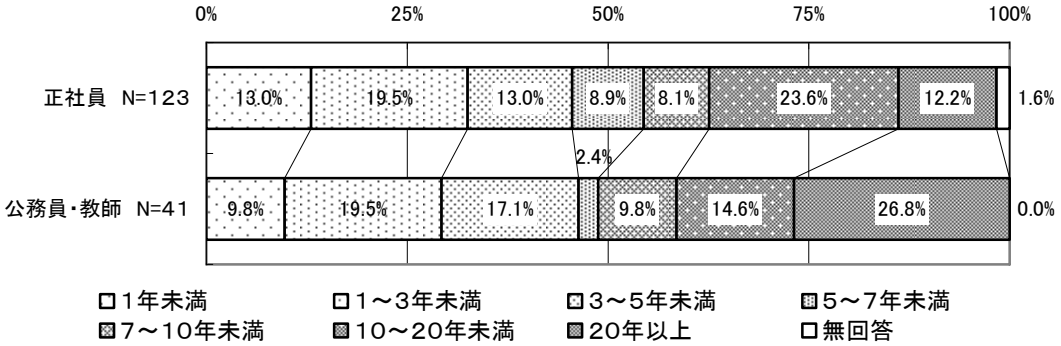


(8)勤続年数（問 20）

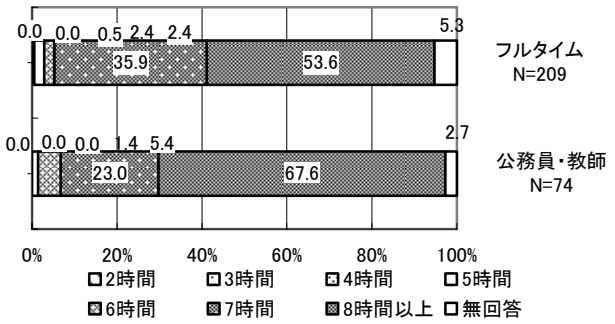
□「公務員・教師」の 4 割が 10 年以上

「公務員・教師」では「10 年以上」が(59.4%→41.4%)と 95 年に比べ 18 ポイント減少しているが、「正社員」では（28.7%→35.8%）と 7.1 ポイント増加している。しかし、依然として「公務員・教師」の方が「正社員」より平均勤続年数は長い。

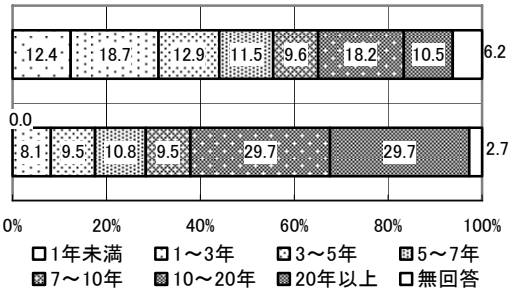
勤続年数



95 年1日の就業時間



95 年勤続年数

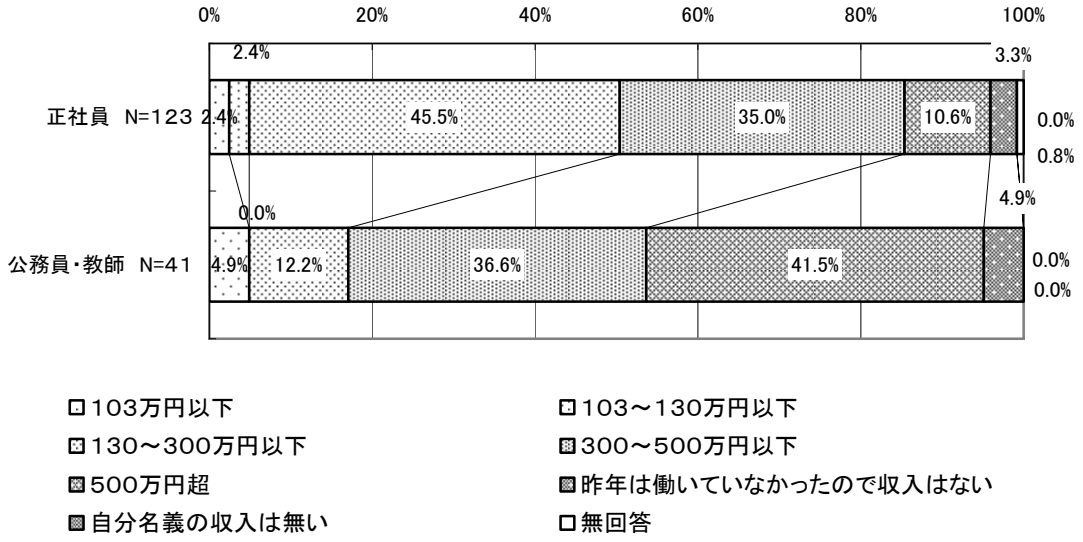


（9）年収（問 21）

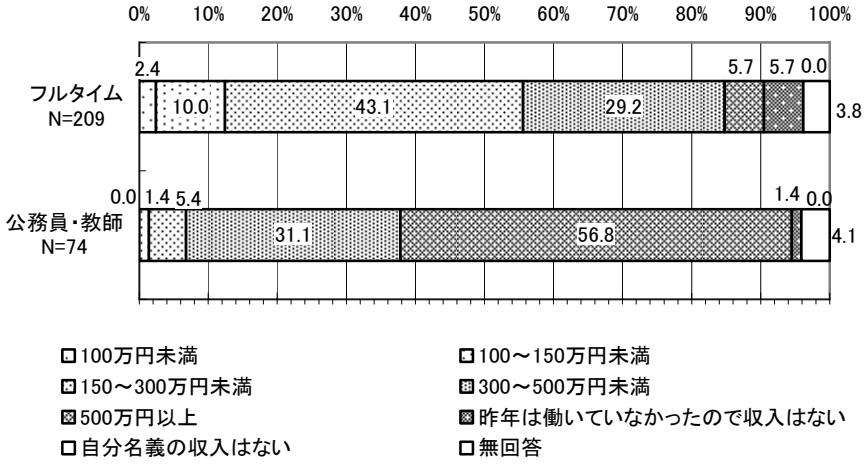
□「正社員」の年収は「300 万円未満」が過半数

昨年の年収をみると、「正社員」では「300 万円未満」（55.5%→50.3%）と、「500 万円超」（5.7%→3.3%）が減少し「300 万円超～500 万円未満」（29.2%→35.0%）が増加している。「公務員・教師」では「300 万円未満」（6.8%→17.1%）、「300 万円超～500 万円未満」（31.1%→36.6%）が増加し、「500 万円超」（56.8%→41.5%）で 15.3 ポイント減少している。

就業形態別年収



95 年年収

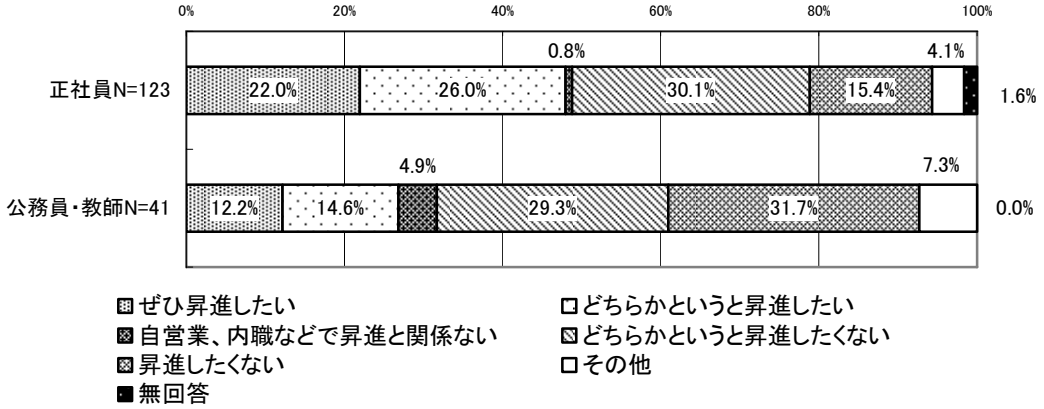


(10)昇進（問 22）

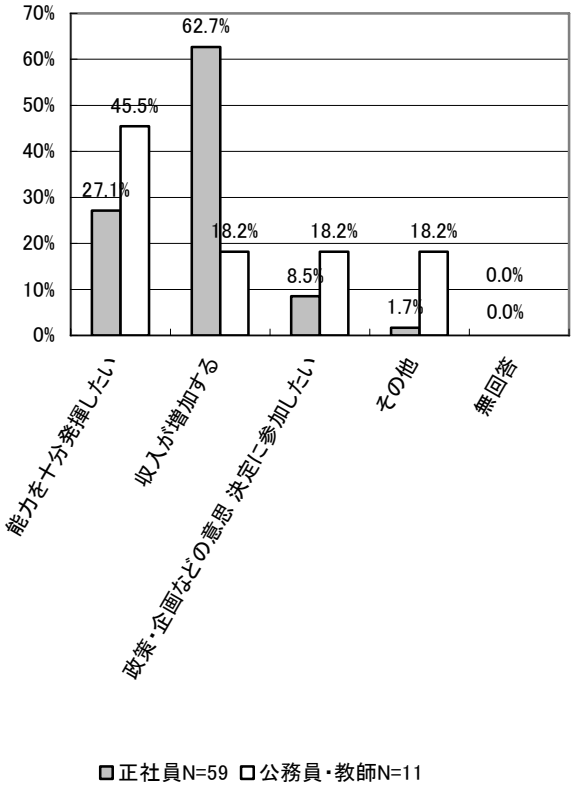
□「正社員」の昇進希望理由は「収入の増加」が 62.7%

「ぜひ昇進したい」「どちらかというと昇進したい」を合わせると「正社員」は 48.0%、「公務員・教師」は 26.8%である。その理由は「正社員」では「収入増加」62.7%、「公務員・教師」では「能力発揮」45.5%が最も多い。「昇進したくない」「どちらかというと昇進したくない」を合わせると「正社員」は 45.5%、「公務員・教師」61.0%である。その理由は「責任があり仕事が大変になる」が最も多く、「正社員」で 41.1%、「公務員・教師」で 44.0%である。

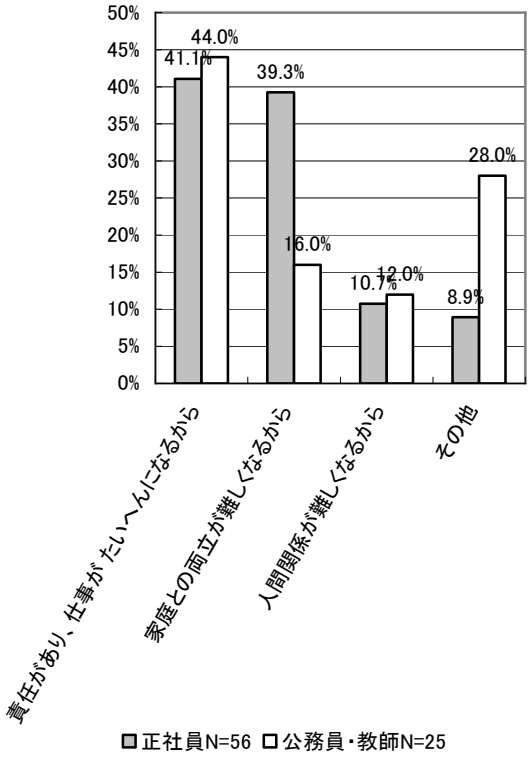
昇進の希望



昇進を希望する理由



昇進を希望しない理由

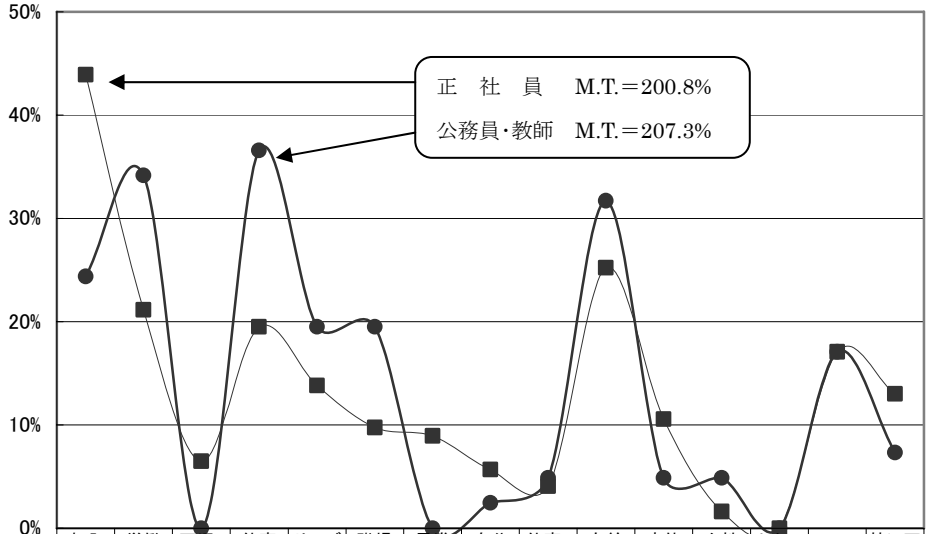


（11）職場での悩み（問 23）

□「正社員」の職場での悩み・不満は「収入の少ない」が 4 割以上

「正社員」の職場での悩みや不満は、第１に「収入の少ない」を挙げ、「有給休暇がとりにくい」「労働時間が長い」と続く。「その他」具体的には「人員が少なく休暇が取れない」「産休後の自分のポジションが心配」「パワーハラスメントがある」等がみられた。「公務員・教師」は、「仕事がきつい・作業環境が悪い」が最も多く、「労働時間が長い」「有給休暇がとりにくい」がほぼ同率である。

職場での悩み



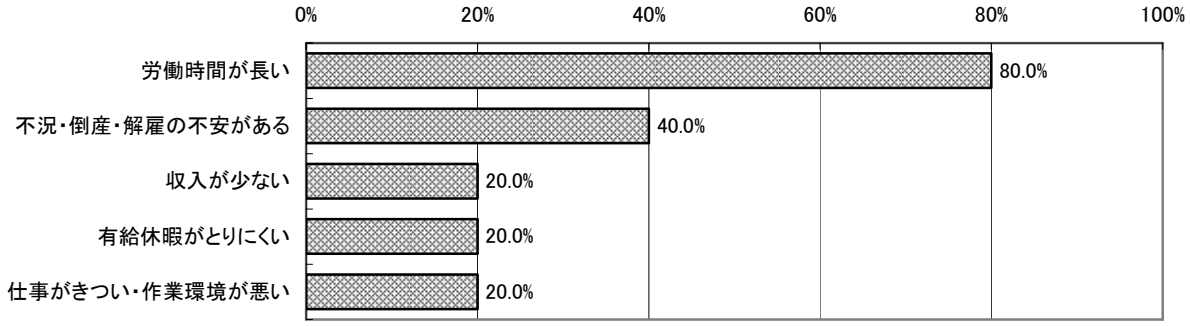
	収入が少ない	労働時間が長い	不況・倒産・解雇	仕事がきつい・作	サービス残業がある	職場の人間関	昇進が遅い又は	自分の能力を生	仕事・職種が自	有給休暇がとり	産休や育児休	女性が働き続ける	セクハラを見たり受	その他	特に不満はない
正社員 N=123	43.9%	21.1%	6.5%	19.5%	13.8%	9.8%	8.9%	5.7%	4.1%	25.2%	10.6%	1.6%	0.0%	17.1%	13.0%
公務員・教師 N=41	24.4%	34.1%	0.0%	36.6%	19.5%	19.5%	0.0%	2.4%	4.9%	31.7%	4.9%	4.9%	0.0%	17.1%	7.3%

□「管理」の 8 割は「労働時間が長い」が悩み

管理的仕事の悩みは、「労働時間が長い」が 80.0%、次いで「不況・倒産・解雇の不安」40.0%、「仕事がきつい」「有給休暇がとりにくい」「収入が少ない」が 20.0%である。

管理的仕事の職場での悩み

N=5 M.T.=180%

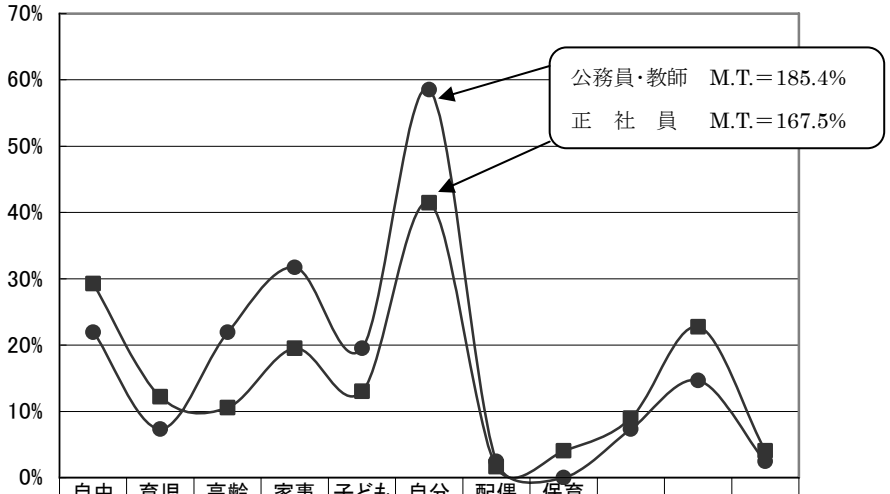


（12）職場以外での悩み（問 24）

□職場以外での悩み・心配は「自分の健康」が4～6 割、「老後の不安」も記述で多い

仕事を続けるにあたって職場以外での悩みや不安については、「自分の健康」（「正社員」41.5%、「公務員・教師」58.5%）や「家事の負担」（「正社員」19.5%、「公務員・教師」31.7%）、「自由時間が持てない」（「正社員」29.3%、「公務員・教師」22.0%）が多く挙げられている。「その他」の具体的な悩みの記述では「老後の生活」が最も多く、「夫の失業・転勤など」「子どもと接する時間など」「自己啓発時間がない」などが見られた。

職場以外での悩み



	自由時間がもて	育児の負担	高齢者や病人	家事の負担	子どもの教育や	自分の健康	配偶者の転勤	保育所や学童	その他	特にない	無回答
正社員 N=123	29.3%	12.2%	10.6%	19.5%	13.0%	41.5%	1.6%	4.1%	8.9%	22.8%	4.1%
公務員・教師 N=41	22.0%	7.3%	22.0%	31.7%	19.5%	58.5%	2.4%	0.0%	7.3%	14.6%	2.4%